

※南海トラフ地震の対応について見直しを行いましたので、新たに改訂版を配付します。今回の改定は**網掛け太字**の部分です。学校の対応については基本メールでお知らせすることになりますので、メールの確認をお願いします。

南海トラフ地震臨時情報発表時及び大規模地震等発生時の対応について **改定版**

- ※ 地震や津波についての情報収集に常に心がけてください。
- ※ お迎えの際には、道路等の安全確保や津波等の情報に最新の注意を払ってください。
- ※ 市・教育委員会とも連絡を取りながら対応します。
- ※ メールで学校の対応についてお知らせします。しかし、状況によってはメールが使用できないことも想定されますので御了承ください。

1 南海トラフ地震臨時情報【調査中】が発表された場合

- ア 登校前のとき 教育委員会の支持があるまで、自宅待機とします。
- イ 在校中のとき 情報収集に努め、注意対応をとりながら平常どおりに過ごします。

2 南海トラフ地震臨時情報【巨大地震注意】が発表された場合

- ア 登校前のとき 教育委員会の支持があるまで、自宅待機とします。
- イ 在校中のとき 情報収集に努め、注意対応をとりながら学校活動を継続します。発生した地震による被害や地震関連情報等の状況に応じて、下校（必要に応じて引き渡し）や休業の措置を講じます。

3 南海トラフ地震臨時情報【巨大地震警戒】が発表された場合

- ア 登校前のとき 1週間の休業を基本とします。児童生徒は登校させないでください。休業等の情報は、メールで連絡します。
- イ 在校中のとき 学校活動を中止し、待機や引き渡しによる措置を講じます。メールで連絡します。

4 大規模地震（震度5弱以上）が発生したとき

- ア 始業前に起きたとき
 - (1)大規模地震が起きたときは、登校を見合わせて下さい。
 - (2)登校中に起きたときには、大きな塀や屋根の下から離れ、身をかがめて揺れがおさまるのを待ち、揺れがおさまったら安全を確認しながら家に帰ります。学校の近くまで来ている児童は登校し、学校で待機します。
- イ 在校中に起きたとき
 - ただちに授業を中止します。児童は、安全な場所に避難させ学校に待機させます。
 - ※「安全な場所」について、家族で登下校の道等を点検し、いづどんな場合にどこに避難するか確かめておいてください。
- ウ 下校中に起きたとき
 - 下校中の児童は、安全を確認しながら家に帰ります。学校の近くにいる児童は学校に戻り、学校で待機します。

5. 津波警報や大津波警報が発表されたとき

- ア 始業前に発表されたとき
 - (1)上記警報が発表されたときは、保護者判断で避難行動をとったり、登校を見合わせたりするなどしてください。
 - (2)登校中に防災行政無線等で発表されたのを知ったときは、少しでも安全な場所に避難します。学校の近くまで来ている児童は登校し、学校で待機します。
- イ 在校中に発表されたとき
 - ただちに授業を中止し、児童を校舎屋上あるいは3階に避難させ、学校に待機させます
- ウ 下校中に発表されたとき
 - (1)防災行政無線をしっかりと聞き、安全な場所にすぐに避難します。
 - (2)学校の近くにいる児童は学校に戻り、学校で待機します。